

補習①「無農薬栽培・自然栽培って？」

エシカル消費



平成三十一年一月

当番
小高 燾

補習①

皆さんは、どんなことを不思議に思っていますか？なぜ、夢を見るのか、どうやって、地球が生まれたのかなど…いろいろありますよね。私は、最近、金曜日に、彼と連絡が取れないことを不思議に思っているんです。ところで、皆さんは、先月の授業『オーガニック(有機)商品』のことを覚えていますか？

オーガニック(有機)商品とは、化学肥料・農薬・遺伝子組換え技術を避け、有機肥料(動物の糞や植物)や天然由来の防虫剤を用いた、有機栽培により育てられた農作物などのことでしたね。

今回の授業で皆さんに知ってもらいたいことは、有機栽培以外にも、自然環境や人のからだを大切に思う農業がある、ということです。

たとえば、農薬を一切使わない『無農薬栽培』だったり、他にも、農薬だけでなく肥料も一切使わず、自然の力で農作物を栽培する『自然栽培』と呼ばれるものなどがあるのです。

これらは、まだ、きちんとした定義が示されていない部分もありますが…それにしても、農薬を使わずに虫に食べられてしまわないか？肥料を使わずにどうして農作物が大きく育つのか？など、いろいろな疑問がありますね。でも、実際に、肥料も何もない山に果実が実っていることから、自然界にある太陽や水、空気や土、何億もの微生物などの力で、自ら育つことができるからとも言われているのです。自然の力って不思議ですよ。

買い物をする際、自然を思いやった農作物を選んでみましょう。そして、私たちの住んでいる地球や誰かのからだへ、**ちょっぴり幸せを贈って**みませんか？

来月も補習とします。他にどのようなエシカル消費があるのかを掲載しますので、ぜひご覧ください。

板野町は、エシカル消費を推進しています。

お問い合わせ 役場産業課 ☎672-5994

【ひとくちメモ】

※自然環境やからだを思いやる農業には、他にも、農薬を減らした『減農薬栽培』などがあります。

板野町の取り組み

12月16日(日)、町民センターにて、ふるさと味づくり研究会と共催で行っている『いんどり親子クッキング教室～米粉のクリスマスケーキ作り～』を開催しました。

今年は、有機栽培のココア、無農薬栽培の板野町産ブルーベリー、自然栽培のクワイを使用し、参加者にケーキ作りを楽しんでもらいました。



『エシカル消費』とは、人・社会・地域・環境などに配慮した商品を選択することです。

ある日の先生

今日は謎の金曜日。今宵もなぜ彼と連絡が取れぬ？クリスマスは一緒にいたはず…。ま、まさか…浮気!？この謎、解き明かすっ!

